

見せましょう！日本語教師の底力 広がる日本語教育と人材の活躍の場

JAPANESE
LANGUAGE
EDUCATION

日時

2019年(令和元年)

10/12 土
13:00-17:00

10/13 日
10:00-16:30

会場

京都工芸繊維大学
松ヶ崎キャンパス 3号館
▶ 京都市左京区松ヶ崎橋上町
(最寄駅 地下鉄烏丸線「松ヶ崎」)

参加費

無料

対象

外国人に対する
日本語教育に関心のある方

参加申込

1日目：申込不要
2日目：一部 要事前申込み

プログラム

1日目 10月12日(土) 13:00~17:00

- 13:00 ~ 13:10 開催挨拶(文化庁)
- 13:10 ~ 14:15 日本語教育に関連する外国人施策等について(関係省庁)
- 14:15 ~ 14:35 文化審議会国語分科会日本語教育小委員会の審議状況の説明
- 14:35 ~ 14:50 休憩
- 14:50 ~ 15:20 空白地域における日本語教室設置とコーディネーターの役割
～日本語教室空白地域解消推進の取組から～
- 15:20 ~ 17:00 パネルディスカッション
最近よく聞くCEFRって、何のこと？～日本語教育における活用を考える～

2日目 10月13日(日) 10:00~16:30

- 10:00 ~ 12:00 ①「日本語教育人材のキャリアパス～現場で活躍する先輩に直接聞いてみよう！」
※要事前申込み(前日のプログラム終了後、会場で申込みを受付。
残席がある場合は当日9:30からでも予約可。)
- ② 文化庁日本語教育事業 パネル展
(日本語教育人材養成・研修カリキュラム開発等事業、地域日本語教育実践プログラム、
地域日本語教育スタートアッププログラム)
- 12:00 ~ 13:30 文化庁日本語教育事業 説明会(12:00 ~ 13:00)
「IT・通信による日本語教育 ～ちょっとのそいで触ってみよう!～」(12:00 ~ 13:30)
- 13:30 ~ 15:30 日本語教育テーマ別実践報告会
※要事前申込み(文化庁「日本語教育大会」ページを御確認ください。)
- 【第1分科会】日本語教師・初任【就労】に対する日本語教育の専門性とは
～その資質・能力、教育内容から考える～
- 【第2分科会】「やさしい日本語」で教室から発信!
～全国各地に広がる「やさしい日本語」の取組から考える、
日本語教育人材にできること～
- 【第3分科会】地域日本語教育が持つべき関連分野の視座
～多文化共生・ソーシャルワーク・通訳の各分野が期待すること～
- 15:30 ~ 15:45 休憩
- 15:45 ~ 16:30 テーマ別実践報告会報告・総括

申込方法、発表者等の詳細は、下記文化庁「日本語教育大会」ページを御確認ください。

http://www.bunka.go.jp/seisaku/kokugo_nihongo/kyoiku/taikai/

主催：文化庁

担当：文化庁 国語課

お問合せ：株式会社文化科学研究所(大会運営担当)

電話：03-5354-6182(9時30分～18時15分) メール：ifa-nihongo@ifa.co.jp



◀文化庁「日本語教育大会」ページ

2日目「日本語教育テーマ別
実践報告会」の事前申込みは
こちら